

サーマルII 雨戸サッシ引違い窓〔半外付型・204〕 組立て説明書

●この説明書は組立て後、必ず施行される方にお渡しください。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

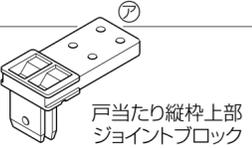
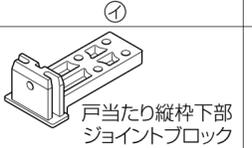
●漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- 縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の回りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$) のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。
- 鏡板戸袋タイプの場合は、組立て後、戸袋屋根・戸袋皿板・戸袋側上部ジョイントブロックの指定個所に、必ずコーキング材を充て込んでください。
- テラス (W2000以上) に付いている下枠補強ブラケットは、障子重量を支える重要な部品です。絶対に外さないでください。下枠が垂れ下がるおそれがあります。

■組立て上のお願

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 障子の組立ては、「障子組立て説明書」をご覧ください。
- 枠の取付けは、「枠取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書・取付け部品セット (袋ごと) は、必ず施工される方へお渡しください。
- 左右勝手は、戸当たり縦枠の取付け方で決まります。現場の左右勝手を確認した後、組み立ててください。
- ソリ防止の為、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。

■組立て部品一覧表

■組立て順序

【鏡板戸袋タイプ】

1 サッシ枠の組立て

- ※左右勝手は、戸当たり縦枠の取付け方で決まります。
- ①4方の枠を組み立てます。
- ※室内側アングル部の開きや段差 (組ずれ) が出ないように、室内側からねじ止めしてください。
- ※図は2枚建ての場合を示します。4枚建ての場合は、右縦枠 (内観) にも左縦枠カバーが付きまます。
- ②縦枠に戸当たり縦枠をはめ込み、戸当たり縦枠上部・下部ジョイントブロックをねじ止めします。

▲注意

- テラス (W2000以上) に付いている下枠補強ブラケットは、障子重量を支える重要な部品です。絶対に外さないでください。
- ※窓およびテラス (W2000未満) の場合は、下枠補強ブラケットは付いていません。

■戸当たり縦枠の取付け (A部詳細図)

- ①縦枠の溝に戸当たり縦枠のツメを引っかけ、サッシ枠の内側へ押し込みます。
- ②戸当たり縦枠上部・下部ジョイントブロックを差し込んでねじ止めします。
- ※上部用・下部用を必ず確認してください。

■外観左戸袋の場合/安全ピースの移動 (B部詳細図)

- ①外観左戸袋の場合は、戸袋皿板に付いている安全ピースをスライドさせ、反対側に移動します。
- ※角穴から出ている安全ピースの突起を押すと移動できます。
- ②移動させた安全ピースが反対側の角穴にはまったことを確認します。

【鏡板なしタイプ】

1 サッシ枠の組立て

- ※左右勝手は、戸当たり縦枠の取付け方で決まります。
- ①縦枠に戸当たり縦枠をはめ込み、戸当たり縦枠上部・下部ジョイントブロックをねじ止めします。
- ②4方の枠を組み立てます。

2 戸袋枠の組立て

- 3方の枠を組み立てます。

3 サッシ枠と戸袋枠の連結

- 戸袋側上部・下部ジョイントブロックで、サッシ枠と連結します。

4 側板ブラケットの取付け

- 戸袋側板に、側板ブラケットをねじ止めします。
- ※窓及びテラス (H=2000未満) の場合は2箇所、テラス (H=2000以上) の場合は3箇所に側板ブラケットを取り付けてください。

5 縦枠気密パッキン (同梱) の取付け

- 戸袋側縦枠に、縦枠気密パッキンを押し込みます。

■D部詳細図

- ※戸袋側上部ジョイントブロックを上枠 (雨戸レール部) の上にのせてください。

2 戸袋枠の組立て

- 4方の枠を組み立てます。

3 サッシ枠と戸袋枠の連結

- ※戸袋枠は、サッシ枠を躯体に取り付けてから連結してください。
- 戸袋側上部・下部ジョイントブロックで、サッシ枠と連結します。

▲注意

- 組立て後、戸袋屋根・戸袋皿板・戸袋側上部ジョイントブロックの指定個所 (■部) に、必ずコーキング材を充て込んでください。漏水の原因になるおそれがあります。

▲注意

- ねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$) のトルクで止めた後、ゆるみ、ガタツキのないことを確認してください。

▲注意

- テラス (W2000以上) に付いている下枠補強ブラケットは、障子重量を支える重要な部品です。絶対に外さないでください。
- ※窓およびテラス (W2000未満) の場合は、下枠補強ブラケットは付いていません。

▲注意

- ねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$) のトルクで止めた後、ゆるみ、がたつきのないことを確認してください。

▲注意

- 縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の回りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

